

# 平成21年度宇都宮市決算を認定

9月定例会で、平成21年度的一般会計、特別会計(19会計)、企業会計(3会計)の決算が原案通り認定された。

## 決算審査

主な質疑は次のとおり。  
歳入については、「市営住宅使用料の調定額13億4000万円余に対して、不納欠損額及び収入未済額が3億7、400万円余と約4分の1を占めているが、滞納整理についてはどのように対応しているのか。」との質疑に対し、「昨年度、住宅課内に滞納整理グループを新設し、各種催告を強化するとともに、悪質な滞納者には、市営住宅の明け渡し、滞納家賃の支払いを求める訴訟を行うなど滞納整理の強化に努めている。」との説明があった。

歳出については、「鹿沼市での集中豪雨による車両水没事故を受け、



▲道路冠水情報板

道路冠水情報板を市内12カ所に設置したところだが、本市が管理するすべてのアンダーパスに設置されたのか。」との質疑に対し、「特に冠水の危険性がある12カ所に設置し安全対策を強化したところである。」との説明があった。  
これに対し委員から、「残りのアンダーパスについても、安全性を検証し、十分な安全確保に努めてほしい」との要望があった。

## 企業会計決算審査

### (水道事業会計)

「企業債残高は、年々減少傾向にあるが、過去に起債した年利7%、8%のものについては借り換えで残高を減らすことはできないのか」との質疑に対し、「国が今年度から3年間年率5%以上の企業債の繰上償還を補償金免除で行うことができる『公的資金補償金免除繰上償還制度』を実施していることから、当制度を活用しさらなる企業債負担の軽減に努めていきたい」との説明があった。

### (下水道事業会計)

「下水道への接続率の向上は、健全経営につながるもので、未接続者に対しては、接続を促す努力をしてきたかと思うが、その効果は」との質疑に対し、「接続促進については、平成19年度に第2次上下水道加入促進推進計画を策定しており、毎年500戸の接続を目標に掲げ、必要な施策・事



▲宇都宮市上下水道局

業を実施している。これまで、平成20年度に710戸、平成21年度に660戸が下水道に接続しており、計画的な推進に努めている」との説明があった。

### (中央卸売市場事業会計)

「現在、水産物部においては卸売業者2社が統合し、1社で運営している状況にあるが、この現状をどのように受け止めているのか」との質疑に対し、「市場運営は、取扱高が減少するなど依然として厳しい状況にある。2社の統合は、業者の安定的な経営基盤の確立により水産物の安定供給が確保できるため、開設者として、支援してきた。水産物部



▲宇都宮市中央卸売市場

における業者の補充等については、今後の経過を見ながら対応していきたい」との説明があった。

## 決算の認定をめぐり討論

### 賛成 自民党議員会

大変厳しい財政状況の中、妊婦健康診査の拡充や第3図書館の建設など、市民生活に直結する事業に取り組みとともに、金融対策、雇用対策など経済対策に積極的に取り組んだことは評価できる。  
今後とも、より効果的な収納対策に努めながら、事業の総点検による「スクラップ・アンド・ビルドの徹底」による経費削減を図り、市民経済や市民生活を守るために全力を挙げて取り組まれるよう要望し、この認定に賛成する。

### 反対 日本共産党

平成21年度決算は、市内の中小企業、自営業者の営業と暮らしが深刻なもとで、地域経済の循環の核として本格的な支援をし、雇用と仕事興しを図ることが極めて不十分であることや、また、「住民福祉の機関」としての役割をきちんと果たさないこと、不用不急の大型公共事業や費用対効果に問題がある歳出があったことから認定に反対する。

## DVDとビデオテープの貸出

本会議の様(平成19年5月以降)を録画したDVDとビデオテープを貸出しています。

ご希望の方は、事前に議会事務局総務課までお問い合わせください。

議会事務局総務課 電話 (632)2611